

令和7年2月3日号 校長 江田 慶久

逃げる2月というよりも

にこにこ2月で

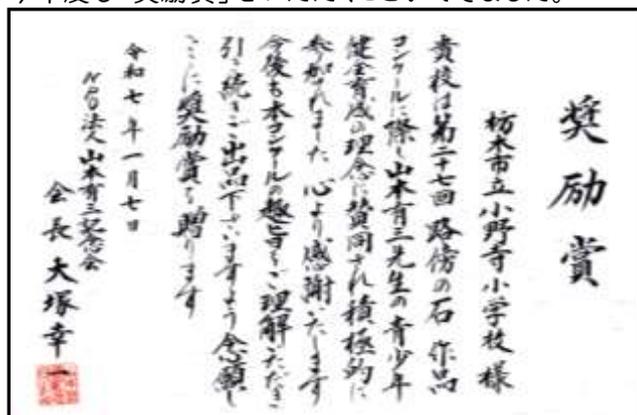


縁起居・エンジョイ(∇)/

◎2月の授業日数は18日だけ!

1日1日を大切に、充実した日々を送りましょう!

◎みんなの頑張りのおかげで、昨年度に引き続き、今年度も「奨励賞」をいただくことができました。



この賞状は、みんなが、路傍の石作品コンクールに積極的に応募してくれたのでいただくことができました。

今年度、小野寺小は「感想文の部」に5点(3~6年生)、「感想画の部」に20点(1~6年生)出品しました。その中から優良賞に輝いた人もいます。また、これに先行して、子ども朗読フェスティバルや俳句大会にも挑戦してくれた人もいますね。

☆今年度、小野寺小の先輩の中には、岩舟中生として「俳句大会」に出品し「栃木県教育委員会教育長賞」に輝いた先輩もいます。

☆栃木市は、名誉市民・山本有三先生の「たったひとりしかない自分を、たった一度しかない一生を、ほんとうに生かさなかつたら、人間、うまれてきたかいないじゃないか。」(「路傍の石」より)の言葉をもとに、栃木市教育計画を策定しています。

☆もちろん、この作品展だけがすべてではありません。おののけっ子のみんなは、夏休みなどを活用して、作文や感想文、ポスター、習字など、いろいろな作品展に出品してくれました。まさに、個性を磨き、積極的に発表してくれています。これからもぜひがんばってください!

<1/28 ボランティアのみなさんへの感謝会>

今年度も「日頃よりお世話になっている学校ボランティアのみなさんへ感謝の気持ちを伝えたい」という思いをもって、以下の内容で感謝会を開きました。

- 1 開会の言葉(代表児童)
- 2 ボランティアの方々の紹介
- 3 児童代表のあいさつ(6年代表)
- 4 校歌斉唱
- 5 感謝のメッセージ・プレゼント贈呈(手紙、鉢花)
- 6 全校合唱♪「Believe」
- 7 ボランティアさん代表のあいさつ
- 8 校長の話
- 9 閉会の言葉(代表児童)

♪今年度の試みとして、全校合唱「Believe」を聴いていただきました。みんなの歌声に私も感動しました。

「一生懸命」というのは、人の心を動かしますね。

○校長として、伝えたかったこと

おののけっ子の皆さん、ここにいらっしゃる方々は、小野寺小学校の応援団です。そして、皆さんひとりひとりの応援団です。それも、小学校の6年間だけでなく、中学校に行っても、そして、大人になっても皆さんの応援団です。そのことを忘れてはいけません。もっと言うと、皆さんが生まれた時からずーっと応援団です。

みんなの誕生を喜んでくれました。

みんなの成長を助けてくれました。

心配もしてくれました。これからも、

ずーっと、ずーっと応援団です。

そのことを忘れてはいけません。

では、どうやって恩返しをするか。それは、みんなが元気に、仲良く、笑顔で毎日を送ることです。

元気なあいさつができれば最高です。

勉強や運動をがんばってくれたら、これまた最高です。

そのことを忘れず、これからも過ごしてってください。

<1/29 一日入学>

大歓迎の空気に包まれた中、一日入学が行われました。今年は、校庭のさくらも花壇のチューリップも咲き始めが早いかもしれませんが、あたたかな春の日差しのもと、ピカピカの新おののけっ子4名が入学してくる日を小野寺小の全教職員・全児童が心待ちにしています。

<給食週間>

全国学校給食週間(1/24~1/30)に先立ち、本校では、1/14~1/17に以下の要領で実施されました。

1 目的

- (1) 給食に携わる方々に感謝するとともに、日常の食生活をふり振り返り、食べ物の大切さについて考えを深める。
- (2) 給食に関する作品作りを通して、学校給食に対する意識を高める。

2 実施内容

- (1) 栄養士さん、調理員さんへの感謝の手紙を書く。
- (2) 給食に関する作品の作成 力作が出そろいました!
1~3年生(カルタ)、4・5年生(標語)
- (3) リクエスト献立作成(6年生)
- (4) 食育集会 1月15日(水) 業間

栃木市食生活改善推進員の皆さんによる

「エプロンシアター」すっきりうんちとコロコロうんち

- (5) 栄養士さん、調理員さんへの感謝の会 1/23

食育集会では、「すっきりうんち」が出るように、野菜を積極的に食べましょう! というお話がありました。小腸の長さにもびっくりしましたね。食生活の4つのポイント「おにぎり」についても教えていただきました。

おはようしっかり朝ごはん

にこにこ何でもおいしく食べて

ぎゃくてんでできる底力

りそうのプレーでVサイン



<1/24 表現活動交流会>

今年度 2 回目の交流会が、國學院大學栃木短期大學早川富美子先生、国立歴史民俗博物館中村耕作先生、國學院短大・考古学 大工原豊先生のご協力のもと、以下の内容で実施されました。

1 ねらい 短大生(人間間教育学科子ども教育フィールド1・2年生19名)と小学生が音楽での交流を図ることで、コミュニケーション力の育成を図り、体と楽器を使った表現の楽しさを味わわせる。

2 日程及び内容

- (1) 講師紹介・本時の目標と活動内容についての説明
- (2) 縄文時代の古さや生活を知る
- (3) 粘土に施文して、土器文様に興味を持つ
- (4) 縄文土器の観察と身体表現
- (5) 音楽作り
- (6) 発表
- (7) 会食・共遊



今回は、おのでらっ子班での活動になりました。早川先生の進行のもと、各班に配置された学生さんに、いろいろなサポートをしていただきました。難しい部分もあったかもしれませんが、おのでらっ子班という縦割り班に、さらに学生さんがついて、異年齢交流を深めることができました。また、次回が楽しみになりました。

<5年生 臨海自然教室 1/20~1/22>

<めあて>

- (1) 集団のきまり、友情、協力の大切さに気づき、実際に行動しよう。
- (2) 自然を愛する心をもち、行動しよう。
- (3) 自分で判断し、よいと思うことは進んで行動しよう。

<テーマ> ~楽しい臨海自然教室にするために~

友達を思いやり、協力して、仲よく楽しく過ごそう

バスの車窓から海が見えた時には、歓声が上がりました。砂浜活動(砂の造形、海岸散策)、ナイトハイキング、サンマの干物作り、海水を煮詰めての塩作り、茨城空港見学と充実した2発3日になりました。岩舟小や静和小とも一緒になり、未来の同級生をどことなく意識している姿もありました。☆今回の経験をきっかけに、さらに絆を深め、小野寺小の新リーダーとして成長して行ってほしいと思います。自信をもって、思う存分活躍してください。

<1/15 第4回学校運営協議会>

今年度最後の協議会が以下のように実施されました。

○授業参観(3校時)

○協議

1. 学校評価について

鉛筆の持ち方や姿勢について話題になりました。

→正しい姿勢、正しい鉛筆の持ち方、利き手ではない方の手の使い方など

2. 次年度の学校運営の基本方針について

グローバル教育計画について質問がありました。

※教頭先生から説明をさせていただきました。

皆様には、あらためて話題にさせていただきます。

3. 次年度の協議会の持ち方、日程について

4. 次年度の委員について



☆☆6年生が大ホールで発表します☆☆☆☆

「キラッと輝く栃木市のお宝発表会」

・2/22(土)13:00~16:15 栃木市文化会館

・栃木市社会福祉協議会主催

【第1部】発表会=小野寺小6年生の出番(∇^)/

【第2部】講演会 【第3部】シンポジウム

6年生もキラッと輝きます!

<江田コラム>

◆各行事の様子(写真)はホームページをご覧ください。

◆初午(はつうま)は、2月の最初の午の日。稲荷社の祭の日である2月の初午をいう。(Wikipediaより)

…ということで、今年は、2月6日(木)が初午ですね。

初午といえば、もちろん! 「しもつかれ」ですね(∇^)/ あったかご飯に、冷たいしもつかれ、最高ですね。

私の場合、できたての熱いままのしもつかれも好きですが;(∇^A まさに、「おふくろの味」 「実家の味」です。

※給食のしもつかれ(2/6)も楽しみです!